

佐渡
SADO

天野尚
写真展



佐渡島の自然を考える

©TAKASHI AMANO

TAKASHI AMANO NATURE PHOTO EXHIBITION

- 2024.6.15(土)→ 6.23(日) ● アミューズメント佐渡 AMUSEMENT SADO
10:00-18:00 17日(月)休館・最終日は15時まで 展示室・小ホール EXHIBITION ROOM・SMALL HALL
- 入場無料 FREE ADMISSION
- オープニングセレモニー: 【巨大杉でつながる島々】 6.15(土)13:30-15:30
OPENING CEREMONY 【ISLANDS CONNECTED BY GIANT CEDARS】
小原比呂志(屋久島アカデミー代表理事)、野邊一寛(隠岐ジオパーク推進機構業務執行理事)、崎尾均(新潟大学名誉教授)
HIROSHI OBARA, KAZUHIRO NOBE, HITOSHI SAKIO
- | 主催 | 佐渡南ロータリークラブ | 共催 | 佐渡市
- | 後援 | (一社)佐渡観光交流機構、佐渡ジオパーク推進協議会、新潟大学佐渡自然共生科学センター、
佐渡ロータリークラブ、佐渡ライオンズクラブ

TAKASHI AMANO NATURE PHOTO EXHIBITION

佐渡の自然を愛し、多くの写真を撮影し、残した、天野尚氏。
洞爺湖サミットの晩餐会を飾った「佐渡の天然杉」の大判写真をはじめ、
森・里・海、自然と人が交わるジオの視点から撮影された珠玉の写真展。



©TAKASHI AMANO

天野 尚 (1954-2015)

1954年、新潟県新潟市(旧巻町)生まれ。写真家、水景クリエイター。

1975年より、アマゾンをはじめとした熱帯雨林を中心に、大自然の撮影に取り組んできた。富士フィルムが特別に生産した最大8×20インチの超大判フィルムを駆使して、自然を克明・精密に記録した生態風景写真は他に類がなく、国内外で高い評価を得ている。2008年には、G8北海道洞爺湖サミット会場に、佐渡原始杉の特大写真パネル(幅4m×高さ1.5m)2作品が展示され、国内外のメディアで大きく取り上げられた。2009年、カタル写真協会の招きにより、同国の首都ドーハで、日本人初となる写真展を開催。これに続き、イタリアの国立公文書館(ローマ)でも、大規模な写真展を開催し、好評を博す。晩年は、中国やオーストラリア、ベトナムなどの世界自然遺産の風景、日本の神社仏閣や、庭園の撮影にも精力的に取り組んできた。2015年8月4日永眠。享年61歳。

● オープニングセレモニー 【巨大杉でつながる島々】 6.15(土)13:30-15:30



小原比呂志(屋久島アカデミー代表理事)

一般社団法人屋久島アカデミー 代表理事 屋久島町公認ガイド。

仮想市民大学「屋久島大学プロジェクト」を主催。NHKドキュメンタリー『伝説の超巨大杉』『プラタモリ』などに出演。

近年は佐渡杉をはじめ立山杉、隠岐杉など日本各地に残されたスギ天然林を巡り歩く。日本のエコツアーガイドの草分けYNACの創立メンバー。著作に『屋久島ガイド技術読本』『屋久島野外博物館フィールドガイドブック』がある。



野邊一寛(隠岐ジオパーク推進機構業務執行理事)

一般社団法人隠岐ジオパーク推進機構 業務執行理事。

1994年に隠岐にUターンし役場職員として勤務しながら行政と住民が一体となったまちづくりグループの設立に携わる。

2009年からは、隠岐ならではの歴史・文化・自然環境を活かした地域づくりを目指しジオパークによる地域振興を提言。

隠岐ジオパーク推進協議会の設立に携わる。



崎尾均(新潟大学名誉教授)

新潟大学佐渡自然共生科学センター フェロー。新潟大学名誉教授 Botanical Academy代表、博士(理学)。

専門は森林生態学で水辺の樹木の生活史や保全について研究。森林や植物に関するセミナーや講義、自然ガイドやサイエンス・カフェなど情報発信を行なう。NHKドキュメンタリー『伝説の超巨大杉』『石丸謙二郎の山カフェ』などに出演。

環境水俣賞、生態学会大島賞、日本森林学会賞など受賞。著作に『水辺の樹木誌』、『樹に咲く花-山溪』がある。